

# 令和2年度指定管理業務に関する事業報告書（短期）

施設名 京都市春日丘老人短期入所施設

## 1 施設の管理運営

【開所日】24時間 365日 【利用定員】30名 【通常の事業の実施区域】京都市内 【施設の管理運営に関する取り組み】 ・短期入所生活介護および介護予防短期入所生活介護 ・京都市短期入所生活介護緊急利用者援護事業 京都市身元不明高齢者緊急一時保護事業
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

## 2 事業実施内容

・介護保険に関わる利用者へのサービス展開 短期間利用してもらい、健康状態の確認を行うとともに、入浴、排泄、食事、移動、送迎等その利用者に応じた必要な介助を行う。身体機能低下を防止するために機能訓練やレクリエーションの援助を行う。 必要に応じて、日常生活における介護相談、助言を行う。
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容
(参考) 自主事業内容

## 3 サービス提供状況

センター長 1名 相談員2名 看護職員2名 介護職員14名 栄養士1名 嘱託医師 1名
(参考) 今後実施予定の指定管理者提案内容

## 4 市内中小企業への発注に対する考え方

給食の原材料の発注や清掃業務の委託を実施。
-----------------------

## 5 施設の利用状況(施設の稼働率, 利用者数, 事業参加者数など)

(1) 実利用者（実績値）

人

(2) 延べ利用者（実績値）

件

### (3) 収支実績

#### ア 令和2年度収入状況（単位：円）

介護保険収入	74,257,593
利用料収入	15,177,184
委託料収入	442,166
補助金収入	3,298,991
寄付金収入	0
雑収入	
その他	1,158,605
収入計	94,334,539

#### イ 令和2年度支出状況（単位：円）

人件費	96,957,571
事業費	20,058,766
委託費	4,269,480
小額修繕費	727,628
その他	9,358,904
支出計	131,372,349

## 6 施設の利用者満足度の把握

### (1) 利用者満足度の把握状況

・利用期間ごとに個別援助計画書を作成し計画書に基づいた介助を実施し、その記録を帰宅時に利用者、家族に配布し満足度を把握。  
・介護支援専門員からモニタリング等による期待や予要望を集約する。

### (2) 利用者満足度把握の結果

・特に緊急な利用者を中心に概ね満足を得られている。  
・食事は9割以上の方から好評を得ている。

### (3) 意見等への主な対応状況

・基本的には相談員を中心に対応している。  
・特に認知症の利用者が多いことからユニットケアの手法を導入し認知症ケアの充実に努めている

## 7 その他特記事項

### (1)

コロナ禍で休止しているが、地域包括と市民いきき活動支援センターと認知症カフェを共催。学校の職場体験実習の受け入れや、児童館、障がい者の就労支援事業所など地域の施設との交流もしている。  
施設感が出ない様にフロアに家具を所々に配置して家にいるような雰囲気を演出している

### (2)

内外部の研修や勉強会に参加し、介護職員の資質向上に努めている

## 8 評価（指定管理者自己評価）

職員は定着していたが、12月から1月にかけて利用者に新型コロナウイルスの罹患が発生したため運営自粛を余儀なくされ、昨年度と比較すると稼働は低下した。  
またサービスの質の向上のため、オンラインによる研修参加などを積極的に実施した。  
加えて春日丘センターとして利用者満足度調査の実施や、接遇を見直すためのセルフチェックを実施しさらなるサービスの改善を行った。  
また、障害を理由とする差別の解消に向けた職員研修により職員の理解を深めた。